兄の性格と弟の性格*

— 双生児研究 その一 —

東京大学教育学部 三 木 安 正**
同 木 村 幸 子

一 研究の目的

一卵性双生児の対偶間には、多くの点で高い類似性が見られるのであるが、性格の面では、両者の間にしばしば差異があるとされている。すでに、諏訪・岡田両氏***は1942年及び1943年の双生児合宿研究において、そのことを観察・記述している。そこには一卵性双生児（以下E Zと略記する）11組と二卵性双生児（以下Z Zと略記する）8組について、観察された性格の一致点と不一致点が性格をあらわす言葉で羅列的に示されているが、Z Zの対偶者間には殆んどとり出せるような傾向がないのに対し、E Zの対偶者間には可なり方向性のある差異がみられる。そのE Zの対偶者間にみられる性格の不一致点をすべてあつめて、兄の方にみられる特徴と弟の方にみられる特徴とに分け、似たようなものを集めてみると、以下ようになる。（カッコ内の数は何回か出てきた場合の回数）

兄

自制的（4） 控え目（3） 慎重、遠慮がち、多少気重、決断がおそい、落着がある、はにかみ（2）
責任感強し、指導的（2） 努力的（2） 積極的、決断的
社交的、協調的、気軽、卒直、思いやり、明朗、活潑
軽卒、呑気、多弁、移り気（2） 落着なし（3）、無

* Elder-Brother-Like and Younger-Brother-Like
東京大学教育学部附属中・高等学校では昭和23年以来、教育研究のため特に双生児を入学せしめているが、この研究はその中の一つで、昭和28年度文部省科学研究費「双生児研究班」による研究の一部である。なおこの研究における卵性の診断は双生児研究班の班員諸氏によつて多くの項目について精密に行われたものによる。

** by Miki, Yasumasa (University of Tokyo)
Kimura, Yukiko (University of Tokyo)

*** 諏訪望、岡田敬蔵「性格学と双生児研究」医学の進歩6（昭和24年）

傾着

注意散漫、意志薄弱、逃避的、拒絶的、反抗的、感傷的

弟

従属的（3） 投げやり、飽き易い（2） 気が散りやすい、落着きなし、屈従的
粗雑（2） 粗暴、浅薄、放逸、軽佻、多弁
我儘（4） 甘つたれ、無力、緩慢
利己的（2） 感謝心なし、不平多し、不平傷動家、負けずらい、競争心強し、強情、傲慢不遜、非和解的、補償的傾向強し、反抗的
不誠実、陰險、狡猾、ひねくれ（2） ひがみ、嫉妬、邪推心強し、猜疑的、執拗に復讐しようとする、殘酷無情、不機嫌
内省的、自制的、控え目（2） 慎重、寡言、気重、遠慮深い、几帳面、神経質
積極的、高圧的

以上の二群の特徴を比べてみると、兄群には、慎重、自制的で指導的な面と、社会的でのかんきな面と、意志薄弱、逃避的といった面がみられ、弟群には、従属的で放逸な面と、我儘で利己的な面と、不平、ひねくれなど好ましくない評語が多く、また一面内省的、控え目といった面が含まれている。

そこで、果して以上のような性格的な差異がE Zの対偶者間にみられるとすれば、E Zは本来全く同一素質のものであるとされているので、その差異は生育過程において環境的に形成された差異と考えられるのであり、それは、一つには、家庭における取扱い方の差異、すなわち、双生児でありながら一方を兄または姉とし、他方を弟または妹として遇するわが国のしきたりによるのではないかということ、もう一つには、二人が成長していく間に、体力的な面で、知的能力の面で、あるいは生活経験の多少といった面で、さらには偶発的な事故、疾病などによつて生じた両者間の力関係の不均衡、力の落差といった

ものから、両者間の依存関係に生じた模様のあるものが性格形成に影響するのではないかと考えられるのである。そこで、われわれの研究は、この二つの方向にさぐりを入れなければならないわけであるが、* その研究のためには、同胞間にみられる兄弟の性格の差異を測るためのものさしとなるものを作成する必要がある。その目的で試みつつあるものが本研究であるが、むろんまだ満足な尺度が出来たというのではなく、今後の研究にまわることが多いものである。

二 兄弟の性格差異を求めるための 質問の作成と資料集めについて

兄弟の性格差異を求めるための質問項目を作成するについては、まず前記の諏訪・岡田両氏の報告にあるE Zの対偶者間の性格の不一致点としてあげられたものを検討してみた。そこで考えられたことは次のようなことであった。まず兄の方の性格的特徴の柱となつてゐるのは、兄的自覚とでもいうべきもので、自制的、指導的、責任感、努力等で構成されているが、それは兄的優越といつたものに裏づけられる。そして、兄的優越の方が強くなれば無頓着、のんきというようなものが現れ総領の甚六的になる。前記の報告では兄的自覚というようなカテゴリーに入れられるような評語がずつと多い。さらに、その兄的自覚が、強くなりすぎたり、周囲からのそうした期待が大きすぎたりすると、兄的自覚は兄的重圧感となり（遠慮がち、はにかみ、気重、決断がおそい等）さらに、重圧が強すぎると兄的フラストレーションといつたものが生ずる。（注意散漫、逃避的、拒絶的、反抗的）

これに対して弟の方の性格的特徴の柱となつてゐるのは、弟的従属及びそれに伴う開放感とでもいうべきもので、従属的、投げやり、放逸、多弁等いわば責任のない気軽な行動があらわれる一方、控え目、自制的なといつた従属性もみられる。それは兄的優越に対して自己の劣勢を認めることに裏づけられるところもあるが（甘つたれ、無力、緩慢等）その劣勢についての意識は弟的な劣等感となる傾向が多く、ひがみや反抗、自閉傾向となつて現われる（利己的、不平、競争心強し、非和解的）それが強くなると、弟的フラストレーションとでもいうようなものが生じ、陰險、狡猾、嫉妬、邪推、復仇、殘酷といった評語が可なり多い。

以上は、あるいは、こじつけに過ぎないものかもしれ

* 二つの研究の方向のうち、前者はわれわれの第二報告で、後者は別稿古畑君の研究で、その一端が示され

ないし、なくもがなの考察かもしれないが、ともかく、そんなことをふみ合として、兄的優越、兄的自覚、兄的重圧、兄的フラストレーションという四つのカテゴリーとそれに対応する弟的のもの、及び兄的とも弟的ともいえないような性格、つまりどちらかといえば気質的ともいふべきものの合計九つのカテゴリーに、それぞれ五つずつの質問項目を作つて第一次の試案を作成し、昭和27年度と28年度に入学した双生児について実施してみた。その結果、こうした試みが無駄ではないらしいという期待がもてたので、その実施結果によつて若干の取捨を行い、不都合の部分（主として文章の誤解され易いもの）を改訂して作つたのが第二次試案で、その項目は次の通りである。

- 1 どちらがせつかちですか
- 2 どちらがおしやべりですか
- 3 自分の着るものやもちものについて、よけいに気にするのはどちらですか
- 4 宿題があると気になつて楽しく遊べないのはどちらですか
- 5 なにかする時に人の迷惑になるかどうかをよけいに考えるのはどちらですか
- 6 しかられてもあまり気にしないのはどちらですか
- 7 お小使をもらうと早く使つてしまうのはどちらですか
- 8 自分の用事を平気で相手におしついたり、たのんだりするのはどちらですか
- 9 人のいうことをなかなかほんきにしないのはどちらに多いですか
- 10 約束の時間におくれても、あまり気にしないのはどちらですか
- 11 なにか気にくわないことがあるとすぐおこつたりだまりこんだりするのはどちらですか
- 12 よく考えないうちに、仕事を始めて失敗することの多いのはどちらですか
- 13 一つのことをつづけてやるよりも、次々と変つたことをやるのが好きなのはどちらですか
- 14 むりにでも自分の考えをとおそうするのはどちらですか
- 15 もつと遊んでいたい時でも、やめなければならない時には、すぐやめるのはどちらですか
- 16 なにか気にいらぬことがあると、すぐ乱暴するのはどちらが多いですか
- 17 人におだてられると、すぐ調子にのりやすいのはどちらですか
- 13 あまりしやべらないで人の話を聞いていることが

多いのはどちらですか

- 19 欲しいものでも手を出さないで、えんりよするのはどちらですか
- 20 時々ちよつとずるいことをしたり、ごまかしたりするのはどちらですか
- 21 少しでも困ることがあると人にたよろうとするのはどちらですか
- 22 外にでて遊んだり、さわいだりするのが好きなのはどちらですか
- 23 あれこれ迷つてなかなか決心のつかないことが多いのはどちらですか
- 24 仕事をする時ていねいに失敗のないようにやるのはどちらですか
- 25 先に立つて計画し、人をみちびいていくのはどちらがすぐれていますか
- 26 人が困っている時に、すすんで手伝つてあげるのはどちらですか
- 27 自分でできることでも、人にやつてもらいたがるのはどちらですか
- 28 人が親切にしてくれたことを喜んでうけとるのはどちらですか
- 29 ちよつとしたことでもすぐ気にするのはどちらですか
- 30 あまり知らない人でも、すぐお友達になれるのはどちらですか
- 31 どちらが負けずらいですか
- 32 いつもきちんとしていないと気がすまないのはどちらですか
- 33 悲しいことを、聞いたりみたりすると、すぐ涙をこぼすのはどちらですか
- 34 人の前にでたりするのを、きらうのはどちらですか
- 35 人に親切にしてあげるのは、どちらの方が多いですか
- 36 どちらがおこりつばいですか
- 37 めんどくさいことはなるべくしないようにするのはどちらですか
- 38 面白いことをいつたり、したりして人を笑わせるのはどちらですか
- 39 人のいうことに反対することが多いのはどちらですか
- 40 はきはきして、ほがらかなのはどちらですか
- 41 たのまれた仕事など、どちらの方がよくしますか
- 42 落着がなくて、いろいろのことに気がちるのはどちらですか

43 電車の中などで年寄や小さい子などに席をゆづつてあげるのはどちらですか

44 しなければならないと思つた仕事を最後までやりとおすのはどちらですか

45 ほねおしみをしないで仕事を一生けんめいするのはどちらですか

調査は本年2月から3月の間に、次のような群を対象にして行つた。

- (1) 昭和29年度東大附属中学に入学志願した双生児、E Z. 男子 31 組、女子 24 組、Z Z. 男子 7 組、女子 6 組。

これらに対して、双生児相互の評定、親の評定及び小学校の担任の先生で両者を知っているものの評定、計4通りの資料を得た。

- (2) 普通の兄弟については、次に記す四つの中学校について、それぞれ1、2年生各4組(但し長野と秋田は合せて8組分ぐらいに当る)に、まず、ひとりつ子と同性の兄弟のないものを除いて、最も年令の近い兄弟と自分との性格の差異を評定させ、そのうちから年令のひらきが3才以内のものを資料としてとつた。それによつて得られた資料の数は次の通りである。

(イ) 豊島区高田中学校(山手住宅地) 1, 2年生、男子 76 名、女子 62 名〔調査総数 335〕

(ロ) 江東区深川第四中学校(下町工場地帯) 1, 2年生、男子 105 名、女子 96 名〔調査総数 384〕

(ハ) 長野県飯山中学校(農村地帯の町) 1, 2年生、男子 70 名、女子 71 名〔調査総数 243〕

(ニ) 秋田県小野中学校(農村地帯の町) 1, 2年生、男子 23 名、女子 27 名〔調査総数 123〕

そして、これを長男(女)が次男(女)と比べたもの、長男(女)ではない年長の兄(姉)が次の弟(妹)と比べたもの、次男(女)が長男(女)と比べたもの、三男(女)以下の弟(妹)が、そのすぐ上の兄(姉)と比べたものの四つのグループにして整理した。

実施に当つて、最も注意をしたことは、この場合の性格評定は普通の意味で、その人の性格的特徴をたずねるのではなく、兄弟の間の差異を比較して、ごくわずかも、より多くそういう傾向をもっている方に○をつけるのだということの理解を徹底させることであつた。そのために次に掲げるような教示をプリントして、それによつて検査者に十分に説明してもらうようにした。なお検査者は、東京の場合は木村と東大教育心理学科の大学院及び学部学生数名、地方の場合はそれぞれの学校の教官に依頼した。

教示「これから皆さんにいろいろの質問について答を

書いてもらいます。それは、いろいろな性質について、あなたとあなたの兄弟を比べてみて、そのちがいを答えてもらうものです。……(略)

次に質問が 45 ありますが、その一つ一つについて、自分と相手との性質を比べるのです。「まず、どちらがせつかちですか」というのが一番目にありますが、そうきかれると自分も相手もせつかちではないと思う場合もあると思いますが、普通の人に比べれば両方ともそうでなくても、二人同志を比べれば、どつちかが少しよけい

せつかちだと思うことがあるでしょう。そして自分の方が少しせつかちだと思つたら、自分の方をせつかちとして下さい。……(以下略)」

三 結果の整理

得られた結果の数値は第一表及び第二表に示す通りであるが、これを次のような手続きで整理した。なお Z Z は数が少ないので整理から省いた。

1 異反応の多い項目

Table 1

	一 卵 性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	男 子 (31 組)								女 子 (24 組)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	兄→弟	兄←弟	母→ 兄弟	教師→ 兄弟	姉→妹	姉←妹	母→ 姊妹	教師→ 姊妹	兄→弟	兄←弟	母→ 兄弟	教師→ 兄弟	姉→妹	姉←妹	母→ 姊妹	教師→ 姊妹																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	兄 弟 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	7 10 14	14 12 5	15 13 3	4 11 1	2 7 14	11 12 1	10 11 3	2 8 3	2	13 13 5	8 15 7	10 20 1	5 9 2	8 8 7	12 10 2	9 12 3	2 8 3	3	3	15 9 7	9 18 4	23 3 5	5 1 10	8 10 5	9 13 0	8 12 4	4 5 4	4	5	4	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4	15 1 5	4 12 14	16 12 3	7 4 5	8 5 10	7 12 4	8 9 5	5 3 5	5	12 1 18	9 14 8	18 8 5	10 4 2	9 3 11	7 15 2	9 8 7	6 4 3	3	3	6	5 17 9	13 6 12	6 23 2	6 6 4	7 5 11	12 7 5	11 9 4	2 8 3	6	7	9	16 6	6 15 10	8 15 6	1 4 11	6 5 12	10 10 4	9 4 11	1 2 10	8	7	9 15 15	15 8 8	16 14 1	4 6 6	3 7 13	10 12 2	5 7 11	4 3 6	6	9	7 14 10	16 9 6	9 10 12	3 6 7	4 7 12	13 8 3	5 5 14	3 2 8	2	10	3 10 18	7 6 18	8 11 12	3 7 5	6 5 12	17 3 4	11 3 10	0 4 9	9	11	13 12 5	16 8 9	10 12 3	1 10 5	10 6 7	13 9 0	7 8 7	3 4 6	6	14	9 15 7	11 8 12	20 9 2	4 8 4	7 6 10	11 11 2	5 15 4	4 7 2	2	15	13 7 9	7 18 6	15 13 3	10 4 2	10 7 5	7 16 1	9 10 5	3 4 6	6	16	12 13 6	17 11 3	15 9 7	5 8 3	3 5 16	10 11 3	10 12 2	2 5 6	6	17	6 16 9	10 9 12	8 22 1	2 8 4	4 4 15	11 8 5	9 10 5	3 5 5	5	18	11 6 14	8 8 15	19 8 4	12 2 2	6 7 9	9 11 5	10 11 5	8 1 4	4	19	14 6 11	12 10 9	19 9 3	9 3 4	2 3 18	13 8 2	11 7 6	6 0 7	7	20	13 10 8	12 10 9	12 16 3	2 6 8	8 7 8	8 12 4	10 10 4	4 2 7	21	4 17 10	13 11 9	9 19 3	4 7 5	8 3 12	14 5 4	10 9 5	7 3 3	3	22	9 13 9	10 14 9	8 18 4	3 10 3	4 9 10	10 12 2	9 9 6	4 6 3	4	23	14 6 11	9 17 5	7 16 8	7 4 4	4 4 15	6 15 3	8 11 5	5 4 4	4	24	12 10 9	11 13 7	19 9 3	11 5 0	10 8 5	9 13 2	11 11 2	8 3 2	2	25	17 5 9	11 14 6	23 5 3	9 3 4	5 4 4	10 11 3	9 10 5	4 8 2	2	26	18 4 9	6 17 8	14 15 2	7 8 1	8 7 8	11 12 1	14 8 2	2 6 5	5	27	5 12 4	10 8 13	9 17 5	5 9 1	4 6 13	11 8 5	11 8 5	6 2 5	5	28	11 5 15	5 17 9	9 14 7	6 5 5	6 13 14	6 17 1	12 2 10	3 5 6	6	29	16 10 5	11 13 7	21 6 4	10 2 4	8 8 7	9 13 2	8 15 1	7 5 2	2	30	11 12 8	9 17 5	9 17 5	3 11 2	10 5 5	10 12 2	9 9 6	3 6 6	31	19 9 3	12 16 3	19 6 5	7 7 2	7 9 7	12 11 1	10 13 1	6 7 0	32	15 9 7	5 16 10	20 5 6	9 1 6	9 6 8	7 13 4	9 10 5	6 3 5	33	4 1 26	4 8 19	8 15 8	4 3 9	8 2 13	10 11 3	14 7 3	5 4 4	34	9 9 11	14 7 10	14 12 5	7 6 4	5 8 10	11 10 3	11 7 6	8 3 2	35	17 1 13	10 15 6	12 16 4	7 5 4	8 2 13	11 10 3	11 11 2	3 4 6	36	16 14 1	18 10 3	21 8 2	6 10 1	7 10 6	10 13 1	12 12 0	6 6 1	37	13 8 10	13 12 6	11 18 2	4 8 4	5 5 13	13 9 2	10 10 4	4 2 7	38	10 14 7	9 18 4	8 21 2	3 10 3	10 9 4	9 14 1	9 11 4	3 8 2	39	10 8 13	14 6 11	18 7 6	6 4 6	4 2 7	7 10 6	8 13 3	4 4 5	40	11 14 16	5 14 12	11 19 1	3 9 4	11 4 8	10 12 2	8 11 5	1 10 2	41	14 8 9	12 13 6	17 12 1	8 5 3	9 10 4	10 14 0	11 10 3	2 6 5	42	7 17 7	7 12 12	6 22 3	3 8 5	2 7 14	10 12 2	12 7 5	5 5 3	43	6 1 24	4 9 18	17 9 5	2 2 12	7 0 16	6 13 5	10 4 10	0 3 10	44	15 4 12	12 10 9	21 8 2	7 3 6	11 5 7	7 17 0	8 14 2	4 6 3	45	13 6 12	12 13 6	15 12 4	9 2 5	6 9 8	8 15 1	10 7 7	4 4 5

回答数の内で疑反応が半数あれば、その項目は一つの傾向を示すものとしては不適当であるので、疑反応が半数あるという仮説を立て、それを5%の危険率で棄却できないものをQとした。

2 兄弟的性格差異の認められる項目

つぎに疑反応を省き、兄、弟の欄に記入されている得点だけを問題とし、その応答数について、兄の方がそうであるという反応が弟の方がそうであるという反応よりも有意（危険率5%以下）に多くあらわれている項目を

E, その反対の傾向があらわれている項目をYとし、有意の差がみとめられない項目をUとした。

3 疑反応が多いもののうちの兄弟的性格差異の

みとめられる項目

疑反応が多いという前提のもとで、しかもそれが兄的傾向を示す項目か、弟的傾向を示す項目かということを見るために、さきにQとしたものについて、その疑反応を除いた応答数について、前項(2)の場合と同様に、兄の方がそうであるという反応が弟の方がそうであると

	二 卵 性							
	男 子 (7 組)				女 子 (6 組)			
	兄→弟	兄←弟	母→兄弟	教師→兄弟	姉→妹	姉←妹	母→姉妹	教師→姉妹
	兄 弟 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	兄 弟 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?	姉 妹 ?
1	2 4 1	3 3 1	4 3 0	2 3 0	1 2 3	1 3 2	2 3 1	0 1 0
2	3 3 1	3 4 1	3 3 1	2 2 1	2 4 0	1 5 0	1 5 0	0 1 0
3	4 2 1	2 3 2	6 1 0	3 1 1	2 3 1	2 4 0	2 3 1	1 0 0
4	4 1 2	2 2 3	5 2 0	3 2 0	2 1 3	1 4 1	4 2 0	0 1 0
5	4 1 2	3 3 1	5 2 0	3 2 0	2 0 4	4 1 1	4 1 1	0 1 0
6	1 2 4	1 2 4	2 5 0	1 3 1	1 2 3	3 2 1	3 3 0	0 0 1
7	2 3 2	3 3 1	1 4 2	2 3 0	1 3 2	2 4 0	3 2 1	0 0 1
8	3 3 1	4 1 2	2 2 3	3 1 1	1 2 3	2 3 1	3 2 1	1 0 0
9	0 4 3	3 1 3	3 3 1	2 2 1	2 2 2	3 2 1	3 2 1	0 0 1
10	1 4 2	3 1 3	2 4 1	1 2 2	2 1 3	3 2 1	4 2 0	0 0 1
11	6 1 0	2 4 1	3 3 1	4 1 0	1 2 3	1 5 0	4 2 0	0 0 1
12	2 4 1	2 4 1	4 3 0	1 4 0	3 1 2	2 2 2	2 3 1	0 1 0
13	2 1 4	3 4 0	2 3 2	3 1 1	2 3 1	1 5 0	2 3 0	0 0 1
14	2 3 2	3 1 3	3 1 3	2 2 1	2 1 3	0 4 2	3 3 0	0 1 0
15	4 1 2	4 2 1	1 4 1	1 3 1	3 2 1	3 3 0	3 2 1	0 1 0
16	3 3 1	3 2 2	4 3 0	2 0 3	2 1 3	1 4 1	3 3 0	0 0 1
17	0 4 3	2 2 3	2 4 1	2 2 1	0 3 3	1 4 1	1 4 1	0 1 0
18	3 3 1	4 3 1	4 3 0	2 3 0	3 1 2	3 2 1	4 1 1	1 0 0
19	0 4 3	4 2 1	4 3 0	3 1 1	1 2 3	2 2 2	2 3 1	1 0 0
20	5 0 2	0 2 5	2 4 1	2 2 1	2 3 1	3 2 1	2 3 1	1 0 0
21	1 4 2	2 4 1	2 4 1	0 4 1	3 1 2	2 3 1	2 3 1	1 0 0
22	2 3 2	3 3 1	3 2 2	2 2 1	2 4 1	1 5 0	0 6 0	0 1 0
23	4 0 3	2 3 2	3 3 1	2 2 1	2 1 3	3 3 0	4 2 0	1 0 0
24	5 2 0	4 3 0	5 2 0	4 1 0	3 2 1	3 2 1	4 1 1	1 0 0
25	5 2 0	5 2 0	4 3 0	3 1 1	2 2 2	0 3 3	2 4 0	0 1 0
26	5 2 0	1 4 2	3 4 0	2 3 0	1 2 3	2 4 0	1 4 1	1 0 0
27	2 3 2	2 1 4	3 3 1	0 2 3	3 2 1	1 4 1	3 2 1	1 0 0
28	5 0 2	1 4 2	3 3 1	3 1 1	4 2 0	0 3 3	0 5 1	0 1 0
29	3 2 2	2 3 2	4 3 0	4 1 0	4 1 1	1 5 0	4 1 1	0 0 1
30	3 1 3	1 4 2	2 4 1	2 1 2	1 3 2	0 6 0	0 6 0	0 1 0
31	4 2 1	3 2 2	4 3 0	4 1 0	3 2 1	0 5 1	3 3 0	0 1 0
32	5 0 2	3 3 1	4 3 0	2 2 1	1 2 3	2 4 0	3 3 1	0 0 1
33	3 1 3	0 3 4	4 2 1	4 1 0	2 0 4	2 1 3	1 4 1	1 0 0
34	0 4 3	2 2 3	4 4 1	2 3 0	3 1 2	4 2 0	2 3 1	1 0 0
35	4 1 2	1 3 3	3 3 1	3 2 0	2 2 2	1 5 0	1 4 1	1 0 0
36	4 3 0	2 5 0	4 3 0	3 1 1	2 3 1	1 5 0	3 2 1	1 0 0
37	2 2 3	1 2 4	2 4 1	2 1 2	1 2 3	5 1 0	1 5 0	0 0 1
38	3 3 1	3 3 1	5 2 0	1 2 2	3 3 0	0 6 0	1 4 1	0 1 0
39	3 2 2	2 2 3	2 3 2	2 0 3	3 2 1	2 2 2	4 2 0	0 1 0
40	6 1 0	4 3 0	5 1 1	3 2 0	1 3 2	0 4 2	1 4 1	0 1 0
41	4 2 1	2 4 1	2 4 1	2 1 2	2 3 1	2 3 1	4 2 0	1 0 0
42	2 4 1	2 3 2	2 4 1	1 2 2	2 2 2	1 5 0	2 3 1	0 1 0
43	2 1 4	0 3 4	3 2 2	4 0 1	4 1 1	1 3 2	0 5 1	1 0 0
44	6 1 0	4 3 0	5 1 1	3 1 1	3 2 1	2 3 1	3 2 1	0 1 0
45	5 1 1	2 2 3	4 2 1	2 1 2	1 4 1	1 4 1	1 4 1	0 0 1

Table 2

	男								子							
	飯山中 + 小野中 (93 名)								高 田 中 (76 名)							
	長→次		上→下		長←次		上←下		長→次		上→下		長←次		上←下	
	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?	兄弟 ?
1	9	10	8	7	11	3	5	13	8	4	11	4	1	17	0	8
2	5	19	3	5	13	3	5	17	4	2	11	6	9	16	2	9
3	12	8	7	14	4	3	11	8	7	6	8	5	11	11	5	10
4	14	9	4	14	4	3	9	7	10	4	9	6	14	5	9	8
5	17	5	5	12	7	2	8	9	9	12	4	3	20	1	6	14
6	11	14	2	9	11	1	10	14	2	6	11	2	7	17	3	5
7	5	18	4	4	12	5	6	11	9	2	8	9	19	10	3	8
8	17	7	3	9	7	5	14	4	8	9	7	3	12	7	8	11
9	4	16	7	6	9	5	6	10	10	7	9	3	3	16	8	6
10	7	11	9	7	10	4	12	6	8	2	5	12	5	14	8	6
11	14	19	4	11	8	2	10	11	5	8	8	3	17	7	3	8
12	13	12	2	5	13	3	11	10	5	4	8	7	11	13	3	8
13	13	10	4	10	10	1	8	11	7	3	12	4	15	10	2	7
14	13	9	5	10	9	2	10	10	6	9	6	4	14	9	4	9
15	17	9	1	15	6	0	16	6	4	8	7	4	15	8	4	8
16	10	11	6	9	8	4	14	7	13	7	8	4	11	14	2	10
17	1	21	5	2	12	7	2	11	13	0	5	14	6	15	6	3
18	10	10	7	13	4	4	14	4	8	14	2	3	16	4	7	19
19	10	9	8	11	3	7	13	8	5	7	5	7	15	4	8	11
20	12	11	4	7	9	5	10	12	4	5	8	6	14	9	4	13
21	7	14	6	6	5	10	4	12	10	2	8	9	10	14	3	3
22	6	19	2	4	14	3	6	17	3	1	15	3	7	18	2	6
23	9	11	7	6	10	5	8	10	4	9	6	16	7	4	6	8
24	13	8	6	11	6	4	17	6	3	11	5	3	15	12	0	12
25	15	3	9	11	2	8	13	7	6	10	3	6	16	5	6	10
26	18	5	4	14	4	3	8	14	4	9	4	6	17	6	4	13
27	5	19	3	7	11	3	5	6	15	5	9	5	7	15	5	3
28	16	9	2	10	4	7	7	12	7	9	5	5	15	7	5	9
29	9	16	2	11	8	2	10	10	6	7	4	8	15	9	3	11
30	14	5	8	5	7	9	8	11	7	4	10	5	9	12	6	9
31	10	15	2	17	12	2	6	17	3	6	7	6	9	15	3	10
32	15	4	8	14	5	2	16	5	5	9	3	7	16	8	3	13
33	7	6	14	5	5	11	1	8	17	0	6	13	12	6	9	4
34	9	7	11	11	2	8	9	9	8	6	5	8	16	9	2	7
35	17	1	9	12	6	3	9	11	6	7	4	8	20	4	3	12
36	19	7	1	15	4	2	14	9	3	11	5	3	14	11	2	14
37	8	13	6	7	9	5	7	12	7	5	10	4	19	7	1	11
38	14	10	3	4	12	3	5	16	3	6	11	2	15	11	1	7
39	5	15	7	12	5	4	11	4	11	4	8	7	13	8	6	7
40	14	7	6	6	8	7	8	9	9	8	7	4	11	11	5	8
41	18	7	2	9	8	4	12	12	2	7	8	4	15	11	1	12
42	3	15	9	5	10	6	3	15	8	4	6	9	9	15	3	5
43	4	1	22	3	3	15	5	16	4	1	14	18	3	6	14	1
44	16	6	5	10	7	4	9	9	8	11	5	3	9	8	10	9
45	14	7	6	11	8	2	10	10	6	11	5	3	12	10	5	10

いう反応よりも有意(危険率5%以下)に多くあらわれている項目 Qe, その反対の傾向のあらわれている項目を Qy さらに, 有意の差のみとめられないものを Qu とした。

以上の整理の後, 双生児の場合については兄→弟, 弟→兄, 母→兄弟, 教師→兄弟の四者を通じ, また普通の兄弟の場合については, 長男→次男, 次男→長男, 年長→年少, 年少→年長の四者を通じてみて,

	女								子			
	飯山中 + 小野中 (98 名)				高 田 中 (62 名)				深 川 四 中 (96 名)			
	長→次	上→下	長←次	上←下	長→次	上→下	長←次	上←下	長→次	上→下	長←次	上←下
	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?	姉妹?
1	7 21	5 11	13 4	2 15	3 4	11 2	7 12	7 7	4 3	0 8	4 4	4 2
2	8 15	10 12	10 6	4 12	4 5	7 5	9 16	1 7	5 2	3 8	1 3	6 1
3	16 15	8 18	3 7	12 6	2 6	10 1	13 8	5 8	4 2	7 4	1 3	6 1
4	17 10	6 13	7 8	5 9	6 3	10 4	15 4	7 7	6 1	5 4	3 1	4 5
5	17 7	9 12	5 11	8 7	5 6	2 9	14 5	7 7	4 3	6 4	2 4	3 3
6	7 19	7 7	18 3	9 7	4 7	8 2	7 14	5 4	8 2	5 6	1 3	4 3
7	6 19	8 4	16 8	6 9	5 5	7 5	6 14	6 2	11 1	5 7	0 4	3 3
8	11 13	9 9	9 10	12 6	2 11	6 10	8 10	8 7	3 4	3 2	7 3	3 4
9	10 15	8 13	8 7	9 6	5 10	3 14	5 7	14 4	6 4	3 4	5 3	3 3
10	3 15	13 8	11 9	4 4	12 8	5 4	5 9	12 2	7 5	5 1	6 3	1 1
11	17 12	4 15	9 4	6 9	5 6	9 2	17 6	3 3	7 6	1 7	5 0	5 4
12	8 19	6 5	17 6	2 8	10 8	8 1	8 10	8 7	5 2	0 10	2 3	6 6
13	10 16	7 11	9 8	6 8	6 6	7 4	7 13	6 7	5 2	4 7	1 0	7 3
14	9 16	8 8	13 7	6 8	6 5	7 5	8 9	9 6	5 3	5 7	0 3	4 3
15	22 2	9 22	2 4	11 6	3 11	5 5	11 5	4 10	4 0	7 2	3 6	2 2
16	8 17	8 4	13 11	6 7	7 4	9 4	8 9	9 3	9 2	3 5	4 4	3 3
17	4 20	9 4	16 8	1 5	14 6	4 7	5 18	3 3	9 2	1 7	4 3	4 1
18	15 11	7 9	10 9	7 8	5 7	9 1	12 7	7 6	7 1	7 2	3 5	4 1
19	6 11	13 11	4 9	6 5	10 2	5 9	9 8	5 6	3 7	1 4	5 3	2 15
20	8 13	12 9	9 10	5 10	5 6	8 3	8 9	9 6	5 3	2 7	3 2	5 3
21	6 22	5 7	10 11	4 11	5 2	11 4	3 16	7 4	7 3	1 5	6 3	7 0
22	3 26	4 3	23 2	2 12	6 1	15 1	4 17	5 4	10 0	3 7	0 2	5 3
23	12 16	5 13	8 7	4 8	8 7	4 6	13 8	5 9	2 3	3 9	0 3	5 2
24	16 10	7 14	9 5	11 5	4 9	6 2	13 9	4 7	6 1	9 2	1 7	2 1
25	16 5	12 10	5 13	10 3	7 11	4 4	21 3	4 9	5 7	6 2	4 4	4 2
26	22 5	6 20	7 1	7 7	6 7	7 3	11 5	10 10	3 1	3 5	4 2	5 3
27	4 22	7 4	22 2	7 10	3 6	9 2	5 12	9 2	9 3	2 6	4 3	2 5
28	15 8	10 16	3 9	6 9	5 7	5 5	16 4	6 9	4 1	4 6	2 4	3 3
29	22 7	4 16	8 4	7 10	3 5	9 3	17 4	5 9	3 2	2 6	4 5	5 0
30	9 14	10 10	13 5	5 10	5 6	6 5	12 12	2 5	7 2	3 6	3 3	5 2
31	10 16	7 14	11 3	7 12	1 7	8 2	12 9	5 6	6 2	2 5	5 3	7 0
32	22 6	5 21	3 4	11 8	1 6	9 2	19 2	5 12	1 1	4 7	1 4	3 3
33	21 1	11 15	7 6	2 10	8 6	6 5	12 9	5 8	3 3	3 7	2 0	6 4
34	15 13	5 14	11 3	6 6	8 6	5 9	11 6	5 6	3 3	5 6	1 4	2 2
35	17 4	12 19	4 5	6 7	7 6	5 6	15 4	7 8	1 5	2 5	5 4	4 4
36	16 11	6 17	8 3	12 7	1 10	6 1	15 8	3 5	9 0	5 4	3 6	3 3
37	9 16	8 12	11 5	6 8	6 9	6 2	7 11	8 9	2 3	2 8	2 4	5 5
38	13 14	6 11	12 5	4 13	3 4	13 0	15 1	11 2	1 1	1 10	1 4	6 0
39	6 13	14 5	10 13	7 10	3 7	3 7	6 13	2 10	2 1	1 6	5 4	1 5
40	11 16	6 11	9 8	9 7	4 4	7 6	9 12	5 6	5 3	3 6	3 2	8 0
41	20 8	5 22	5 1	8 9	3 5	11 1	17 6	3 6	6 2	6 5	1 3	5 2
42	7 20	6 7	12 9	3 6	11 4	11 2	9 13	4 3	6 5	0 10	2 3	4 3
43	18 1	14 13	1 14	6 3	11 5	1 11	16 4	6 9	2 3	3 4	5 4	3 3
44	22 5	6 17	5 6	8 8	4 8	8 1	16 3	7 7	6 1	7 4	1 3	3 3
45	16 7	10 18	3 7	15 2	3 7	4 6	11 9	6 6	7 1	5 2	5 4	4 4

1. 四者とも同じ傾向をもち、そのうちにEを三つ以上含むものを㊤、Yを三つ以上含むものを㊦
2. 四者とも同じ傾向をもち、そのうちにEを二つものを㊧、Yを二つものを㊨

3. EまたはYを二つ以上もつが、Uを一つ含むものをAまたはB
4. 四者を通じてすべて同じ傾向で、EまたはYを一つ含むものをaまたはb

とした。

以上の基準によつて、E Zの男女別、三地域の中学生の男女別について、45項目中傾向のはつきりあらわれたものを、その順に従つて第15位まで序列をつけ、上記の基準の記号と合せ記したものが第三表である。

ただし、aまたはbまでの基準に当るものが、15に到らないものが相当ある。

四 結果の考察

まず、第三表についてみよう。これは前記のように、かなり大きくくくつたものなのであるから、大まかな考察になるが、

(1) 兄弟的性格差異は双生児より普通の兄弟間により多く見られる。むろん、その中のある部分は兄弟的性格差異というより、個人的性格差異というべきものも含まれていようが。

(2) 兄弟的性格差異は女子よりも男子にずっと強くみられる。

(3) (1) (2) のことに関連して、第三表をみると、aまたはbまでの基準にあう項目が、E Z男子、飯山・小野中男子、深川四中男子では第15位まで満たされており、高田中男子のみが第13位までであるが女子では飯山・小野中女子が第14位まで、深川四中女子が第10位まで、高田中女子が第9位まで、E Z女子は第2位までに

Table 3

	E Z 男	E Z 女	飯山・小野 男	高田中 男	深川四中 男	飯山・小野 女	高田中 女	深川四中 女	計
1		b 2	㊦ 2		㊦ 4			㊦ 4	b ㊦ × 2, ㊦
2				a 13					a
3									
4									
5	A 13		A 11	A 6	a 10	a 14		㊦ 1	㊦, A × 3, a × 2
6	B 11								B
7			㊦ 5		a 12	㊦ 6			㊦, ㊦, a
8			㊦ 8		a 15				㊦, a
9									
10								B 9	B
11							a 9	A 8	A, a
12	㊦ 4			b 11		B 8			㊦, B, b
13									
14									
15			A 12		㊦ 6	㊦ 3	a 7	㊦ 5	㊦ × 3, A, a
16									
17	B 6		㊦ 4		㊦ 1	B 9	㊦ 1	㊦ 2	㊦ × 3, ㊦, B × 2
18	A 7			a 12	㊦ 8				㊦, A, a
19	a 14			A 4		a 13			a × 2
20									A
21	B 8	a 1	B 15	b 10	㊦ 3	㊦ 4	b 5	㊦ 7	㊦, ㊦ × 2, B × 2, b × 2, a
22	㊦ 2		㊦ 1	㊦ 1	㊦ 2	㊦ 2	b 6	㊦ 3	㊦ × 4, ㊦ × 2, b
23									
24				a 9	a 13		a 8		a × 3
25	A 12		㊦ 6	㊦ 2	a 14				㊦, ㊦, A, a
26			A 14	A 3		a 12			A × 2, a
27					㊦ 5			b 10	㊦, b
28	㊦ 1								㊦
29	A 9								A
30									
31	A 10		㊦ 3		㊦ 7	A 10	A 3		A
32									㊦, ㊦, A × 2
33									
34				A 5	a 11	A 11	a 4		A × 2, a × 2
35									
36			㊦ 7						㊦
37				A 7					A
38			B 13	B 8		㊦ 7			㊦, B × 2
39									
40	b 15								b
41									
42	㊦ 3		㊦ 9						㊦ × 2
43							A 2	㊦ 6	㊦, A
44	㊦ 5		A 10		A 9	㊦ 5			㊦ × 2, A × 2
45						㊦ 1			㊦

過ぎない。

(4) 兄的性格より弟的性格の方がはつきりと出てきている。第三表でも後の第四の表でも、兄弟の性格差異のけん着に出てくる上位3番目までは、いずれも弟の方である。

(5) 地域的には、兄弟の性格差異は、男女を通じ、飯山・小野中(農村)、深川四中(大都市下町)、高田中(大都市山手)の順に強くあらわれている。

これが家族的封建性と関係があるのかどうかという問題は第二報告で考察する。

(6) 普通の兄弟の場合について、六つの生徒群(3学校・男女)を通じて、一定の傾向を示しているものを、その傾向の強さと、その傾向の各群に現われる頻度とをにらみ合せて10項目えらんでみると(結局11項目になつたが)次のものがあげられる。

Table 4

序列	項目番号	差異傾向の強さ	傾向の現われた群数	項目の特徴
1	22	㊤×4, ㊤, b	6	快活, 社交的
2	17	㊤×3, ㊤, B	5	調子もの
3	21	㊤, ㊤×2, B, b×2	6	依存的
4	5	㊤, A×2, a×2	5	控え目
5	32	㊤, ㊤, A×2	4	几帳面
6	15	㊤×3, A, a	5	自制的
7	2	㊤×2, ㊤	3	多弁
8	35	A×2, a×2	4	親切
9	25	㊤, ㊤, a	3	指導的
10	44	㊤, A×2	3	責任感
11	38	㊤, B×2	3	こつけい

すなわち、この結果によつて、

兄的性格とされたのは、自制的、控え目、几帳面、親切、指導的、責任感が強い、

弟的性格とされたのは、快活、社交的、調子にのりやすい、依存的、多弁、こつけいというような傾向である。

(7) 上記の普通の兄弟にみられた性格的差異を双生児のそれ(男子の場合)と比べてみると大体において一致した傾向がみられ、ことに上位のものは全く一致している。普通の兄弟に現われていて双生児にあらわれてない項目は32, 15, 2, 35, 38などであるが、双生児に現われていて普通の兄弟に出ていないのは、

- 6 (しかられてもあまり気にしない)……………弟
- 12 (よく考えないうちに仕事を始めて失敗することが多い)……………弟
- 18 (あまりしゃべらないで人の話をきいている

のが多い)……………兄

- 19 (ほしいものでも手を出さないで遠慮する)…兄
- 28 (人が親切にしてくれたことを喜んでうけとる)……………弟
- 29 (ちよつとしたことでもすぐ気にする)…………兄
- 31 (負けずぎらい)……………兄
- 40 (はきはきしてほがらか)……………弟
- 42 (落着きがなくて、いろいろのことに気がちる)……………弟

などであつて、普通の兄弟にみられた性格差異の傾向と相反するものではない。項目の再検討をして整理すれば当然一致するであろう。

(8) E Z女子には兄弟の性格差異がほとんど明らかにはあらわれていない。

(9) 45項目中、兄弟の性格差異をほとんど示さない項目は次のものである。(仮りに第三表中一つも記号のない項目だけをとつた。)

- 4 宿題があると気になつて楽しく遊べないのはどちらですか
 - 9 人のいうことをなかなかほんきにしないのはどちらに多いですか
 - 13 一つのことをつづけてやるよりも、次々と変つたことをやるのが好きなのはどちらですか
 - 14 むりにでも自分の考えをとおそうとするのはどちらですか
 - 16 なにか気にいらなことがあると、すぐ乱暴するのはどちらですか
 - 23 あれこれ迷つてなかなか決心のつかないことが多いのはどちらですか
 - 30 あまり知らない人とでもすぐお友達になれるのはどちらですか
 - 33 悲しいことを、聞いたり見たりすると、すぐ涙をこぼすのはどちらですか
 - 34 人の前にでたりするのをきらうのはどちらですか
 - 39 人のいうことに反対することが多いのはどちらですか
 - 41 たのまれた仕事など、どちらの方がよくしますか
- これらの項目をみると、判断の材料になるような場面やことがらが手近にないような質問であること、自分の気もちの方は判るとしても、それに対応する相手の気もちは推察しかねるような質問であること、中学の1・2年生ぐらいのものには少しむづかしいかもしれない質問であること、などが反省される。

(10) 上記(9)の項目について、お互いに相手の方がそうだとし合つたり、逆にお互いに自分の方がそういう

傾向があるのだと考えたりする項目はどれかというのをみると

普通の兄弟の方で三つの学校の男女という六つの群のうち五つの群で同じような傾向をしめしたのは質問4、宿題があると気になって楽しく遊べないのはどちらか、で互に自分の方だとしている。

6群中4群が同じ傾向をしめしているのは 質問33 悲しいことを聞いたり、みたりすると、すぐ涙をこぼすのはどちらですか、でやはり互に自分の方としている。

これに対して双生児では、こうした関係がもつと微細に出てくるのではないかと思われるので、差の検定を試みると、1%の危険率で有意の差があるものは、男子では

4	宿題があると気になって楽しく遊べないのは自分	
6	しかられても余り気にしないのは	自分
13	一つことをつづけてやるよりも次々と変つたことをやるのが好きなのは	自分
23	あれこれ迷つてなかなか決定のつかないことが多いのは	自分
31	どちらが負けずぎらいですか	自分

などで、女子にはない。

次に5%の危険率にさげれば有意の差があるのは、男子では

3	自分の着るものや持ちものについて余計気にするのは	自分
9	人のいうことをなかなか本気にしないのは	自分
33	悲しいことをみたり、きいたりすると、すぐ涙をこぼすのは	自分
- 女子では 13 (自分)と 16 何か気にいらないことがあるとすぐ乱暴するのはどちらが多いか 自分の二つである。いく分でも悪い方のことは相手方におしやるというような傾向はあまりない。

以上の結果に見られたように、まだこの兄弟的性格差異をつかむための質問項目は検討、改訂を要するものであるが、改善の可能性はあると思われるので、今後改訂をして行きたいと思う。結果の検討に当つては、われわれの研究室の東洋君にいろいろお手伝いをいただいた。ここに謝意を表する。

ABSTRACTS

ELDER-BROTHER-LIKE AND YOUNGER-BROTHER-LIKE

By Miki, Yasumasa and Kimura, Yukiko

Tokyo University

Problem.

Despite their similarities, it is known that there are some personality differences between members of a pair of identical twins.

According to the observations of Suwa and Okada, it seems that some of these differences may be reduced to the differences between elder-brother-like characteristics and younger-brother-like characteristics. These differences may be dependent on (1) the Japanese family system in which elder son and younger son are differently treated by parents and other members of the family and (2) the superior-inferior relationship or inter-depending relationships due to differences in physical and mental capacities between two members who are essentially identical and are always compared by others.

As the first approach to these problems, the authors tried to make up a convenient questionnaire to evaluate elder-brother-like personality and younger-brother-like personality.

Subjects and procedures

Based on Suwa and Okada's observations on fraternal personality differences, a questionnaire consisting of 45 items was composed. Each item described on behavior characteristic. The subjects was expected to answer whether this characteristic was more dominant in him or in his brother. If it was difficult to decide, the subject was allowed to check "not known."

This questionnaire was answered by 31 pairs of male identical twins, 24 pairs of female identical twins, and 274 boys (76 from residential quarters, 105 from commercial and industrial quarters of Tokyo and 93 from rural area) and 256 girls

(62, 96, 98 respectively). The non-twin all had siblings of the same sex and the age difference being less than 3 years. All subjects were 12-14 years old.

Results

Paw scores are shown in Table 2. These are summed up in Table 3 for each item according to whether differences between responses "elder" and "younger" are statistically significant or not. In this table the sign $\oplus$ means that the item got significantly larger number of "elder responses in the group, while $\ominus$ means that the "younger" responses were prevailing. The signs $\oplus$ and $\ominus$ means that though the differences were significant, the item also had "not known" responses larger than the critical number. The sign A, B, a, and b indicate that there were some tendencies but not significant.

Following results are found from Table 3.

1. Fraternal personality differences between non-twin siblings were greater than those between identical twins.
2. Fraternal personality differences were greater in brothers than in sisters.
3. Younger-brother-like characteristics are more definite than the elder-brother-like characteristics.
4. Fraternal personality differences are more marked in rural children than in the city children, and more in commercial quarters than in residential quarters.
5. Fraternal personality differences were detected by following items.
 - 1: item 22 Likes to play outdoors.....younger
 2. $\nearrow$ 17 More easily influenced by others

-younger.
3. ♀ 21 Is dependent in difficult situations
.....younger.
 4. ♀ 5 More concerned whether his actions will bother people.elder
 5. ♀ 32 Is concerned unless every thing is in order.....elder.
 6. ♀ 15 Stops playing immediately when necessary even though he would like to continue playing.....elder
 7. ♀ 2 Talkative.....younger
 8. ♀ 35 Is kind.....elder
 9. ♀ 25 Is a leader.....elder
 10. ♀ 44 Carry through on his places.....elder
 11. ♀ 38 Entertains others by telling jokes and funny stories.....younger

6. Fraternal personality differences between twins had similare tendencies.

7. Personality characteristics of elder brother type were manifested by self-control, moderate, neatness, kindness, leadership, and sense of responsibility, personality characteristics of younger brother type were manifested by gaiety, sociability, easily influenced, dependency, talkativeness, and humorous.

By improving these items of the questionnaire, it is feld that personality characteristics of the elder brother type and the younger brother type can be further studied. In the following report the relationship between fraternal personality differences and the handling of the children in the home will be discussed.

ON PERSONALITY DIFFERENCE AND INTERDEPENDENT RELATIONSHIP IN IDENTICAL TWINS

By Furuhashi, Kazutaka
Tokyo University

Purpose :

To grasp personality differences in identical twins who have been growing up in the so-called "same environment" (with no organic defect) in connection with their interdependent relationship.

Subjects :

18 pairs of twins, aged about 12 years, all were pupils of the Middle School attached to Tokyo University. They consisted of 12 pairs of identical twins, 4 pairs of fraternal twins of the same sex and 2 pairs of fraternal twins of unlike-sex.

Procedure :

1) The behavioral characteristics and the differences between the twins (A and B) of each pair and the behavioral characteristics of the whole were outlined by observing their behavior at school for about half a year and during summer

camp for a week.

2) Various personality tests were given. The children were asked to rate both themselves and their twins. The ratings given by each pair of twins were compared to determine the degree of agreement in their responses.

3) Three series of problem-solving experiments were conducted with both twins, participating conditions were changed and frustrating situations were presented so that the author could observe the response patterns, attitudes toward the goals and interdependent relationships.

Results and Conclusions :

1) Though the high degree of personality resemblance of identical twins has been emphasized, from the bio-social point of view, considerable differences in fundamental behavioral characteri-